

内科検診のお知らせ

I部は5月13日と6月24日、II部は4月28日に内科検診を行います（詳細は、クラスごとにお知らせします）。検診方法等について事前に確認し、不安なことなどがある場合は、事前に保健室まで相談に来てください。

目的

学校生活を送るに当たり支障があるかどうかについて疾病をスクリーニングし、健康状態を把握する。

内科検診によって発見される異常や疾病の例

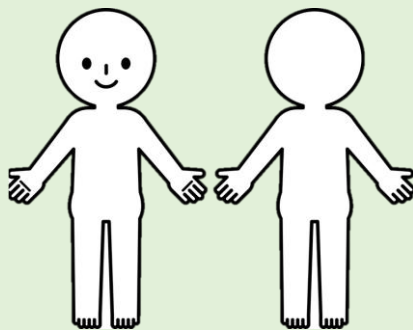
肥満・やせ

貧血

バセドウ病

心雑音・不整脈

アトピー性皮膚炎



脱毛症

いぼ・疥癬

にきび・母斑

脊柱側弯症

貧血の有無の判定は、医師の視診のみではなく血液検査等を行う必要があります。

【学校医紹介】

至聖病院 理事長 医学博士
高木 正人 先生

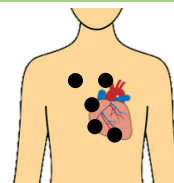
令和2年度から学校医として、
疾病の早期発見や感染症の感
染状況の情報提供などお力添え
いただいています。

検診方法

【問診】保健調査結果などをもとに、必要に応じて健康状態の確認を行います。

【視診】皮膚の状態や脊柱側弯症等の異常の有無について、全身を確認します。

脊柱側弯症等が疑われる
場合は、前屈などにより形状
を確認することがあります。



聴診器を当てる場所の例

【聴診】心音や呼吸音を確認します。

【触診】背骨の湾曲や肩の高さ、皮疹の硬さ、甲状腺の腫れ方などを確認します。

プライバシー等への配慮

【検診時の服装】 女：上衣は半そで体操服を着用。下着等は外す。

男：上衣は半そで体操服を着用。

- 【検診時の配慮】
- ・学校医による聴診・視診の直前まで、不必要な露出を避けるよう配慮します。
 - ・男女ともに、個別の検診スペースを確保し、周囲から見えないよう配慮します。
 - ・聴診にて体操服をめくる際は女性看護師が行います。
 - ・養護教諭が記録及び補助として付き添い、相談しやすい雰囲気づくりに努めます。

その他

・検診後、所見があった場合は検診日から21日以内に結果をお知らせします。その際は、できるだけ速やかに医療機関等を受診することをお勧めします。受診した際は、学校までお知らせください。

・医療機関に報告書への記入を依頼する際に、文書料等が発生する場合があります。その場合は、主治医指示のもと保護者が記入し学校へ御提出ください。